

2019年度「研究者の横顔」レポート

氏名 : 藤森麻衣子

1. 研究者になるうとしたきっかけ

直接、手を差し伸べることができない、遠いところにいる人や後世の人にも手を差し伸べたいという思いから、研究者を志しました。

2. 助成研究の内容紹介

近年、我が国のがん対策において、思春期・若年成人（AYA）世代への支援が重要課題の一つとして取り上げられています。より良いケアの実践のために、AYA世代の方が抱えている支援に対するニーズを理解することは大切です。しかし十分な把握や検討が行われていないという現状があります。そこで本私たちはAYA世代の方の支援へのニーズと関連する要因を検討し、支援プログラムを提案します。

3. 2の将来に繋がる結果予想・目標

AYA世代の方の支援へのニーズと関連する要因が明らかにして、適切な支援を提案することで、個々の多様なニーズに即した支援が可能となることが期待されます。また、医療者がAYA世代の方の背景因子からニーズを推測することが可能となり、患者－医療者間の良好な関係を促進することが期待されます。

4. 全国のRFL関係者に一言メッセージ

この研究を通してAYA世代の方にニーズに即した支援を提供できる環境づくりに貢献したいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

